



# 和英語林集成 初版 訳語総索引

飛田良文 共編  
菊地 悟

笠間索引叢刊 111

# 目 次

凡 例 ..... (2)

本 文 編 (A～Z) ..... 1

索 引 編 (あ～ん) ..... 133

解 説 編

    I. 『和英語林集成』初版の「英和の部」について ..... 513

        1. ヘボンの業績 ..... 513

        2. 和英語林集成「英和の部」の性格 ..... 514

        3. 「英和の部」の成立について ..... 515

        4. 「英和の部」の構成とローマ字表記 ..... 518

    II. 『和英語林集成』初版「英和の部」の訳語について ..... 521

        1. 「英和の部」の訳語の性格 ..... 521

        2. 「和英の部」非収録語彙 ..... 522

        3. 訳語の不備——「置き換え法」の限界 ..... 525

    III. 「和英の部」非収録の訳語分類表 ..... 528

        1. 品詞別「和英の部」に収録されていない訳語 ..... 528

        2. 特徴のある「和英の部」にない訳語 ..... 537

        3. 「和英の部」の見出し語以外の部分に見える訳語 ..... 540

        付 1 英語見出し正誤表 ..... 551

        付 2 『和英語林集成』初版の序文 ..... 553

    IV. 『和英語林集成』研究文献目録 ..... 555

あ と が き ..... 559

凡 例

1. この索引は『和英語林集成』（初版）の「英和の部」の訳語をすべて検索できるようにしたものである。
2. 構成は、本文編（「英和の部」の影印）と索引編と解説編からなる。
3. 本文編の底本は飛田良文所蔵本である。影印の縮尺率は原本の86%である。
4. 索引編は、訳語の見出し、品詞注記、漢字注記、ローマ字表記、英語、所在ページからなる。
5. 見出しは仮名で示し、配列は現代仮名遣いによる五十音順である。和語・漢語は平仮名、外来語は片仮名で示す。
- 見出しの仮名が同じ場合は、まず名詞、動詞、形容詞、形容動詞、副詞、連体詞、接続詞、感動詞、助詞、助動詞、接頭辞、接尾辞、連語の順、その中を和語、漢語、外来語の順、さらに漢字表記の画数の少ない語から多い語への順で配列した。
6. 見出しがサ変動詞・形容動詞の場合は、語幹を見出しとし、活用形ごとに、五十音順に示した。ただし、サ変動詞の語幹が一字漢語の場合は一語として扱った。
- (例) ぎんみ (吟味) gimmi きれい (奇麗) kirei  
-した -sh'ta -な -na  
-する -szru -に -ni
- あいする (愛) aiszru  
-した -sh'ta
- なお、「案じる」「案ずる」のような場合は、別見出しとして扱った。
7. 訳語が活用語の活用形である場合は、活用形ごとに終止形見出しのもとに改行して五十音順に示した。終止形に文語形と口語形がある場合は口語形の方を見出しとして、文語形は改行して示した。

(例)	うごく	(動)	ugoku	きたない	(汚)	kitanai
	うごかない		ugokanai	きたなき		kitanaki
	うごかれぬ		ugokarenu	きたなくする		kitanaku szru

- みちる (満) michiru  
みつる mitszru
- また、終止形の活用形が存在しない場合は、見出しにローマ字表記を付けない。
- (例) やすんずる (安)  
やすんぜぬ yasznzenu
8. 訳語が語句・文である場合は、文頭を見出しとし、次の部分からを改行して五十音順に示した。
- (例) き (木) ki  
-のかわ -no kawa  
-のしん -no shin  
-のは -no ha  
-のみ -no mi
9. 訳語が連語の場合、そのまま見出しとしたものがある。
- (例) あえず<連語> (敢) ayedz
10. 訳語が接頭辞「お」「ご」などで始まる「お天気」「御飯」などは、「お」「ご」の項に配列した。
11. 訳語に連濁形と非連濁形など、新語形と古語形のある場合は、別見出しとした。
12. 訳語が語源的には一語と考えられるものでも、意味のへだたりが大きいものは別見出しとした。
13. 古語形だけのもの、語形が現代語と著しく異なるものには検索の便を考えて、参照見出しを立てた。
14. 本文編の本文で、( ) や or で交替形を表わしているものは、別別に示した。
15. 品詞注記は、語の識別の必要に応じて加えた。品詞の略称は次の通りである。
- 名詞<名>、動詞<動>、形容詞<形>、形容動詞<形動>、副詞<副>、連体詞<連体>、  
接続詞<接>、感動詞(挨拶語を含む)<感>、助詞<格助・副助・接助など>、助動詞<助動>、  
接頭辞<接頭>、接尾辞<接尾>、連語<連語>
- また、擬声語は<声>、動物、植物には<動物><植物>と注記した。
16. 漢字注記は、語の識別に必要な語に付けた。表記にゆれのあるものは、「和英の部」に従った。

(4)

17. ローマ字表記は、本文編のままであるが、語の切れ目や改行を示すハイフンは、編者の加えたものがある。また、複数のローマ字表記がある場合には併記し、誤植と考えられるものもそのまま記し、まぎらわしい表記にはその訳語の後に(ママ)を加えた。母音の無声化した語形は有声音表記の後に配列した。

18. 英語は、本文編の見出しである。この英語（大文字）によって訳語である日本語の意義を知り、確認することができる。英語が語句・文である場合は、所在を示す英語見出しの部分で大文字にして示した。英語に誤植のある場合はそのまま記し(ママ)を付けた。正しい語形は解説編の英語見出し正誤表を参照されたい。

19. 所在ページは、訳語の所在を示し、英語見出しの所在を示す。



慶應丁卯新鐫

美國平文先生編譯

和英語林集成

一千八百六十七年

日本橫濱梓行

A  
JAPANESE AND ENGLISH  
DICTIONARY;

WITH AN  
ENGLISH AND JAPANESE  
INDEX.

BY  
J. C. HEPBURN, A.M., M.D.

---

SHANGHAI:  
AMERICAN PRESBYTERIAN MISSION PRESS.  
1867.

● 編者紹介

飛 田 良 文（ひだ よしふみ）  
1933年 千葉県に生まれる。  
1963年 東北大学大学院博士課程修了。  
現 職 国際基督教大学教養学部教授・文学博士  
編著書 和英語林集成の語彙の性格（文芸研究50）昭40  
和英語林集成初版 復刻 北辰 昭41  
哲学字彙訳語総索引 笠間書院 昭54  
英米外来語の世界 南雲堂 昭56  
明治のことば辞典 東京堂出版 昭61  
東京語成立史の研究 東京堂出版 平成 4  
現住所 武蔵野市吉祥寺東町 3 丁目 23-16

菊 地 悟（きくち さとる）  
1958年 宮城県に生まれる。  
1985年 東北大学大学院博士課程単位取得退学。  
現 職 岩手大学教育学部助教授  
編著書 和英語林集成 「英和の部」の性格（文芸研究103）昭58  
和英語林集成 初版「英和の部」の「和英の部」非収録語彙  
（国語学研究31）平成 5  
和英語林集成 第三版「英和の部」の増補訳語（国語学研究  
23）昭58  
和英語林集成 第三版「英和の部」における漢語の増補——  
初版・再版・三版「和英の部」および初版・再版「英和の  
部」の語彙との関係——（国語学研究24）昭59  
和英語林集成 第三版「英和の部」新出語彙の典拠について  
（生活学園短期大学紀要11）昭63  
現住所 盛岡市西青山 3 丁目12-10

和英語林集成 初版 訳語総索引 ●笠間索引叢刊 111

1996年 2 月28日 初版第 1 刷発行

編 者 飛 田 良 文  
菊 地 悟  
発行者 池 田 つや子  
発行所 有限会社 笠間書院  
東京都千代田区猿楽町2-2-5  
興新ビル 〒101  
Tel. 03-3295-1331 Fax. 03-3294-0996

©HIDA. KIKUCHI. 1996 ばんり社・渡辺製本  
ISBN 4-305-20111-9 (本文用紙：中性紙使用)